

令和5年度全国中学生空手道選手権大会・中国地区大会県予選 競技規定

作成日；令和5年4月1日
山口県空手道連盟 審判委員会

I. 服装等について

- ① 空手着には道場名および山口県スポーツ少年団のワッペンだけは表示してもよい。
- ② 日の丸は表示してはならない。
- ③ 赤・青帯は各自で用意し、着用する。

II. 形競技

得点制（JKFルール及び山口県空手道連盟申合事項）を採用する。

1 個人戦

- ① 1ラウンド 全空連第1指定形
2ラウンド 全空連第2指定形
再試合の場合、同ラウンドの同じ形を繰り返し演武することができる。
- ② 決勝ラウンド（2ラウンド上位6名）
得意形（全空連形リスト記載）で、まだ演武していない形の中から選択する。
※決勝ラウンドは2ラウンド上位各3名・計6名による一発決勝とし、1位～3位を決定する。
- ③ 演武は原則として1ラウンドまでは2名ずつ行い、2ラウンド以降は1名ずつ行う。開始は2名の場合は笛の合図にて、1名の場合は自主的に開始する。
- ④ 各ラウンドでのグループ数及びグループ内人数については参加人数により主催者側で決定する。

2 団体戦

- ① 形の指定は、個人戦と同様とする。（参加チーム数により変更有）
但し、参加チーム数により変更になる場合がある。
- ② 演武はすべて1チームずつ行い、演武開始は自主的に行う。

III. 組手競技

ジュニア・カデットルールで行う。

1 個人戦

- ① 勝敗は6ポイント差以上とする。
- ② 競技時間は1分30秒フルタイムとする。
- ③ 安全具はJKF公認のメンホー（VI以上）、拳サポーター（赤・青の拳サポーター）、胴プロテクター、セーフティーカップ、シンガード・インステップガードを着用すること。（リバーシブル拳サポーターは不可）
- ④ テンカウントルールを適用する。
- ⑤ 3位決定戦を行う。

2 団体戦

- ① 1チーム3名、集合時2名も認める。
- ② 勝敗が決まった時点で終了とする。
- ③ 勝敗；競技時間は個人戦と同じ。
- ④ 3位決定戦を行う。

以上